

海の安全運動

～ “海の安全”ひとりひとりが考えよう ～

令和7年における 海難発生状況（速報値）

千葉地域連絡会
令和8年2月26日（木）

※各ページに記載の数値はすべて三管区内の発生数（R7年は速報値）



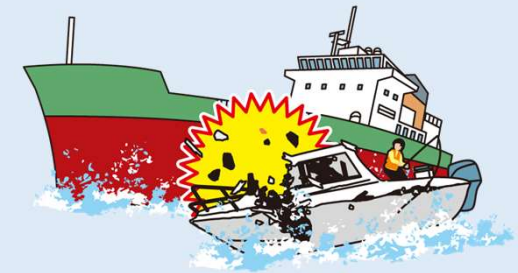
船舶事故

船舶事故隻数 **218** 隻（R6年比：-30）

（R6年**248**隻、R3～7年平均**239**隻）

船舶事故に伴う死者・行方不明者数 **11** 人（R6年比：+5）

（R6年**6**人、R3～7年平均**5.6**人）



人身事故（マリンレジャーに伴う）

マリンレジャーに伴う海浜事故者数 **134** 人（R6年比：-10）

（R6年**144**人、R3～7年平均**180**人）

マリンレジャー海浜事故に伴う死者・行方不明者数 **51** 人（R6年比：+6）

（R6年**45**人、R3～7年平均**45**人）

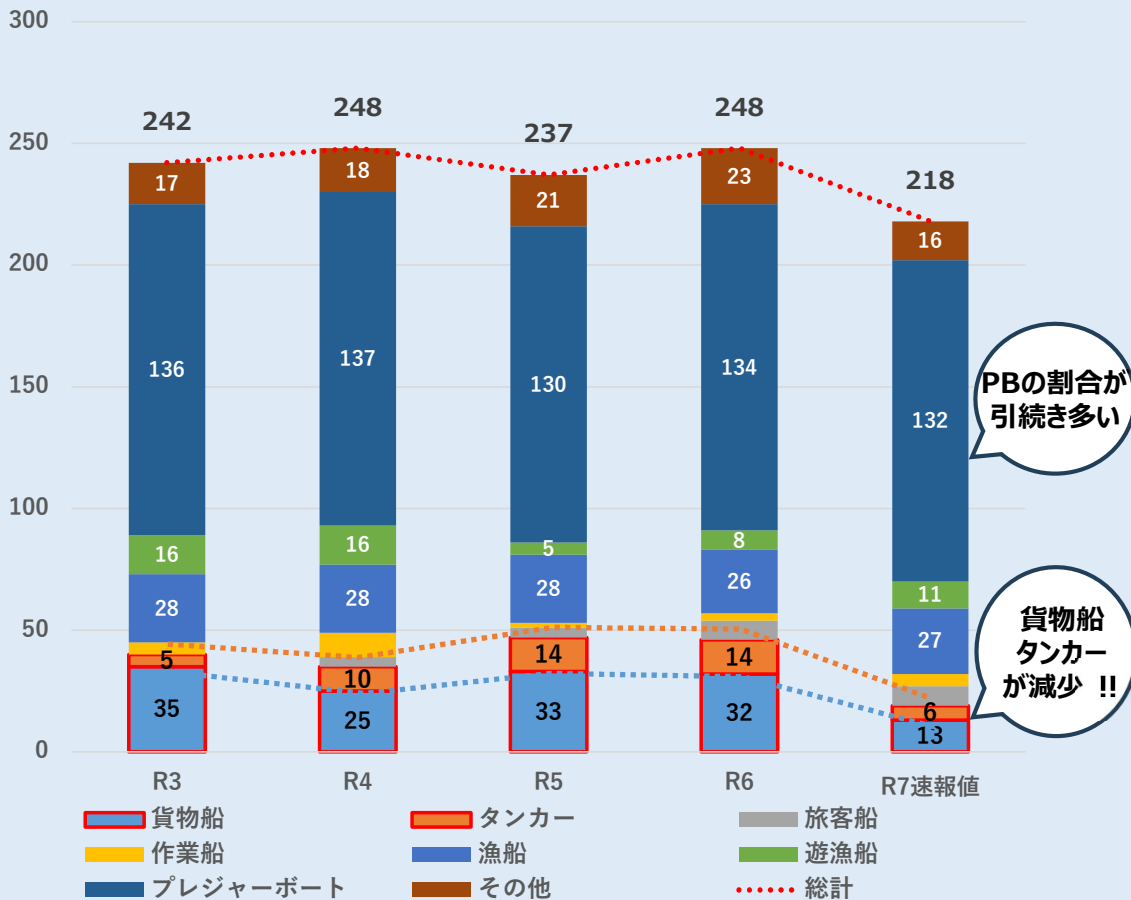
令和7年 三管区 年間海難発生状況		R07.01~12 速報値	R06.01~12 確定値	前年比	過去5年間平均値 (R03~07)
船舶事故		218隻	248隻	30隻減	239隻
		(11)	(6)	(+5)	(5.6)
人身事故	マリンレジャーに 伴う海浜事故	134人	144人	10人減	180人
		(51)	(45)	(+6)	(45)
	マリンレジャー 以外の海浜事故	91人	79人	+12	98人
		(40)	(41)	(-1)	(56)
船舶海難によらない 乗船者の人身事故		109人	96人	+13	110人
		(20)	(30)	(-10)	(28)

※（ ）内は死者・行方不明者数

- マリンレジャーに伴う海浜事故 : 海水浴、釣り、潮干狩り等の海洋における余暇活動に伴って発生した事故。業務として活動中の場合はマリンレジャー以外に区分。
- マリンレジャー以外の海浜事故 : 余暇活動に伴うもの以外の海浜事故。自殺含む。
- 船舶海難によらない乗船者の事故 : 衝突、乗揚、転覆等の船舶事故以外の事由により発生した船舶の乗船者の海中転落、負傷、病気等。



船舶事故 (船種別事故隻数推移)



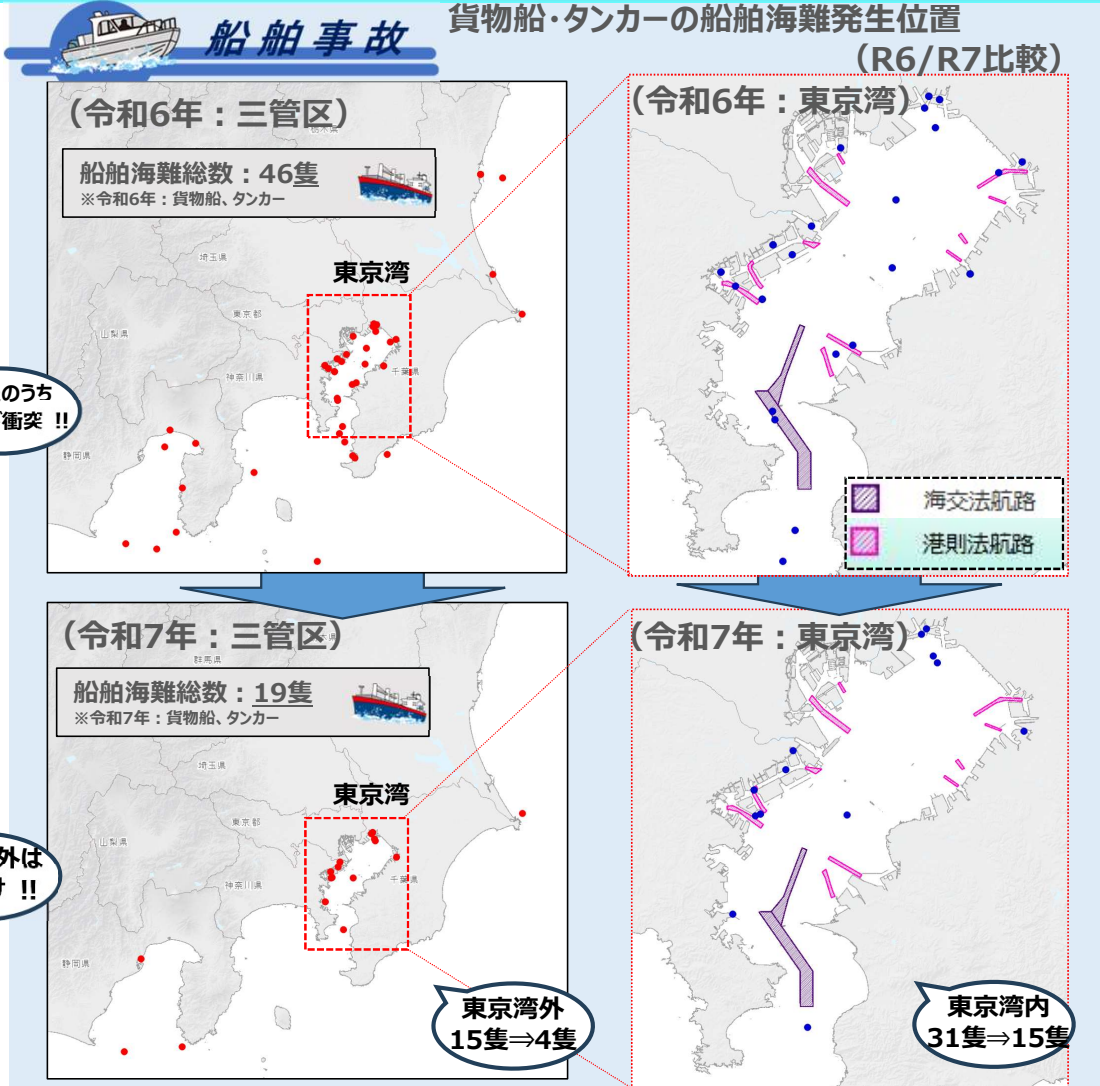
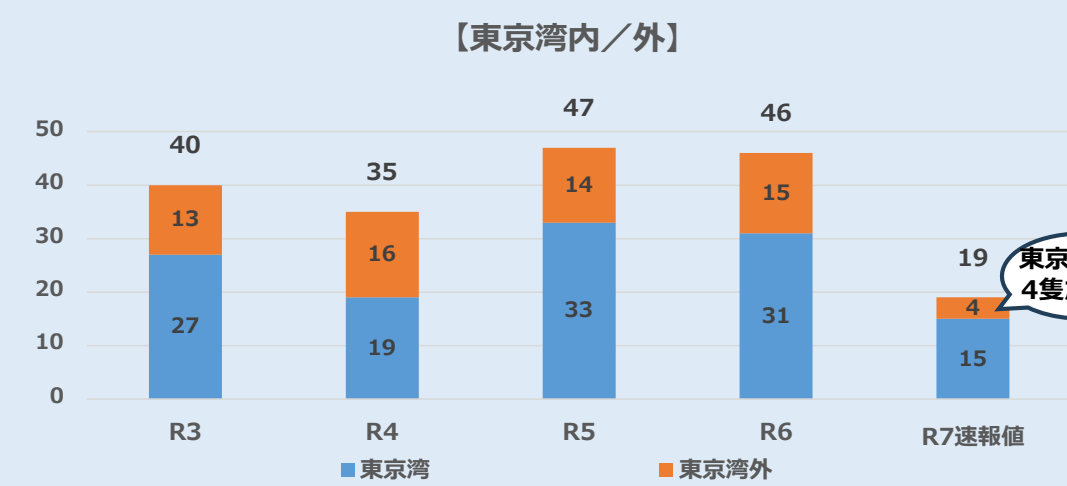
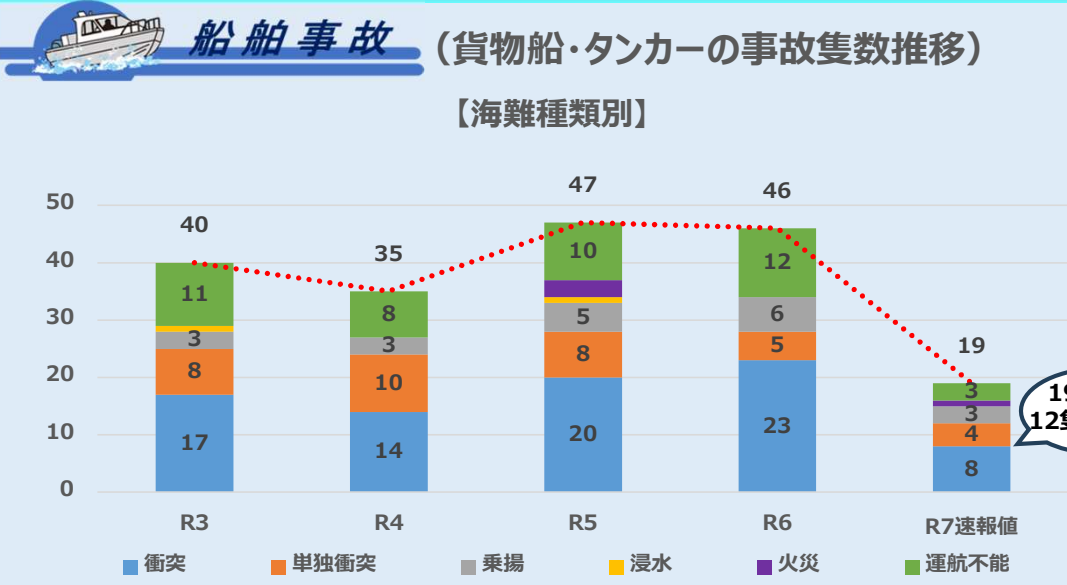
令和7年の発生状況

- ・総数 R 6 年比**30隻減(-12%)**！ 過去**5年間で最少!!**
- ・貨物船、タンカーが R 6 年比**27隻減!!**
- ・プレジャーボートが全体の**60%**
- ・漁船海難に伴う死者・行方不明者数 R 6 年比**4人増**

	R3	R4	R5	R6	R7(速報値)
その他	17 (0)	18 (1)	21 (0)	23 (0)	16 (3)
プレジャーボート	136 (3)	137 (6)	130 (3)	134 (2)	132 (0)
遊漁船	16 (1)	16 (0)	5 (0)	8 (1)	11 (0)
漁船	28 (2)	28 (2)	28 (1)	26 (3)	27 (7)
作業船	5 (1)	10 (0)	2 (0)	3 (0)	5 (1)
旅客船	0 (0)	4 (0)	4 (0)	8 (0)	8 (0)
タンカー	5 (0)	10 (0)	14 (0)	14 (0)	6 (0)
貨物船	35 (0)	25 (0)	33 (0)	32 (0)	13 (0)
総計	242 (7)	248 (9)	237 (4)	248 (6)	218 (11)

() 死者・行方不明者

単位 (隻)



2. 船舶事故の発生状況について



市川水路周辺において乗揚げ事故が多発中！

注意
市川水路北口付近(Y字の交差部)
・ 厳重な見張り、他船の動静監視を行い、安全な速力で航行しましょう。
・ 狭い水路では互いに右側端を航行し、左舷対左舷での航過が原則！

注意
市川水路南口付近
・ 水路外は水深が浅く航行不可！
・ 必ず市川第1号灯浮標と第2号灯浮標の間から入出航しましょう。
・ 航路標識の誤認に注意！

【出典：国土地理院（<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>）】

令和7年10月から12月中旬までの間、貨物船・タンカー・ブッシャー・バージ船等のヒューマンエラーによる、乗揚げ事故が多発していますので、次の事項を励行し十分注意して航行してください。

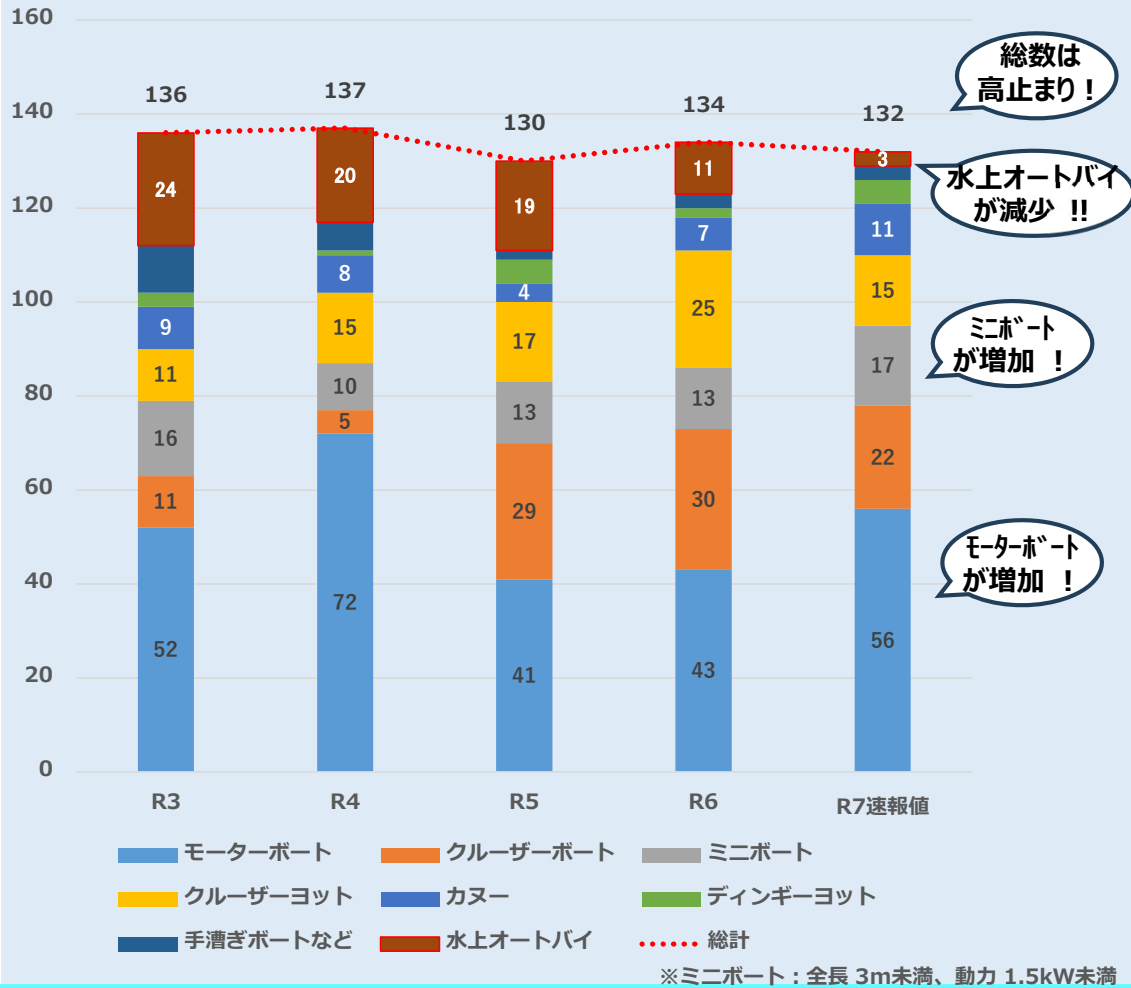
乗揚げ事故防止のために

- ・ 事前の水路調査 ・ 厳重な見張り ・ 自船の船位確認
- ・ 相手船の継続監視 ・ 安全な速力・狭い水道等における航法の徹底



船舶事故

(プレジャーボート用途別事故隻数推移)



令和7年のPB海難の発生状況

- 水上オートバイ、クルーザーヨット、クルーザーボートの海難が大幅減!!
- PB全体の約85% (113隻) がモーターボート等の動力船
- モーターボート、ミニボートの海難が増加!

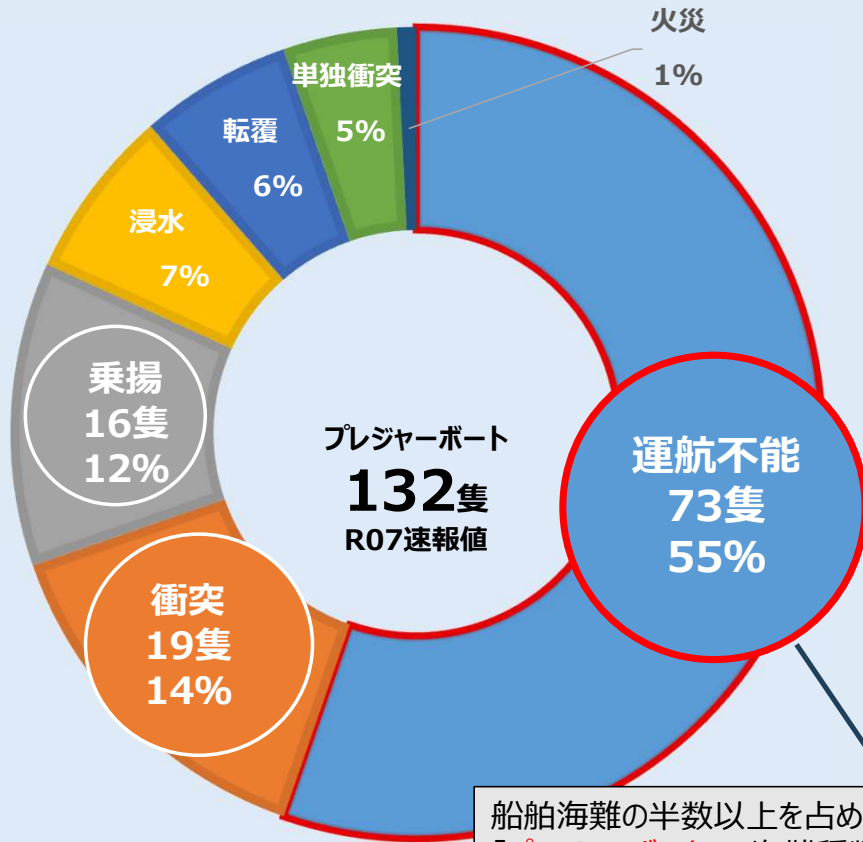
	R3	R4	R5	R6	R7速報値
水上オートバイ	24	20	19	11	3
手漕ぎボートなど	10	6	2	3	3
ディンギーヨット	3	1	5	2	5
カヌー	9	8	4	7	11
クルーザーヨット	11	15	17	25	15
ミニボート	16	10	13	13	17
クルーザーボート	11	5	29	30	22
モーターボート	52	72	41	43	56
総計	136	137	130	134	132

※ 下線：動力船

単位 (隻)



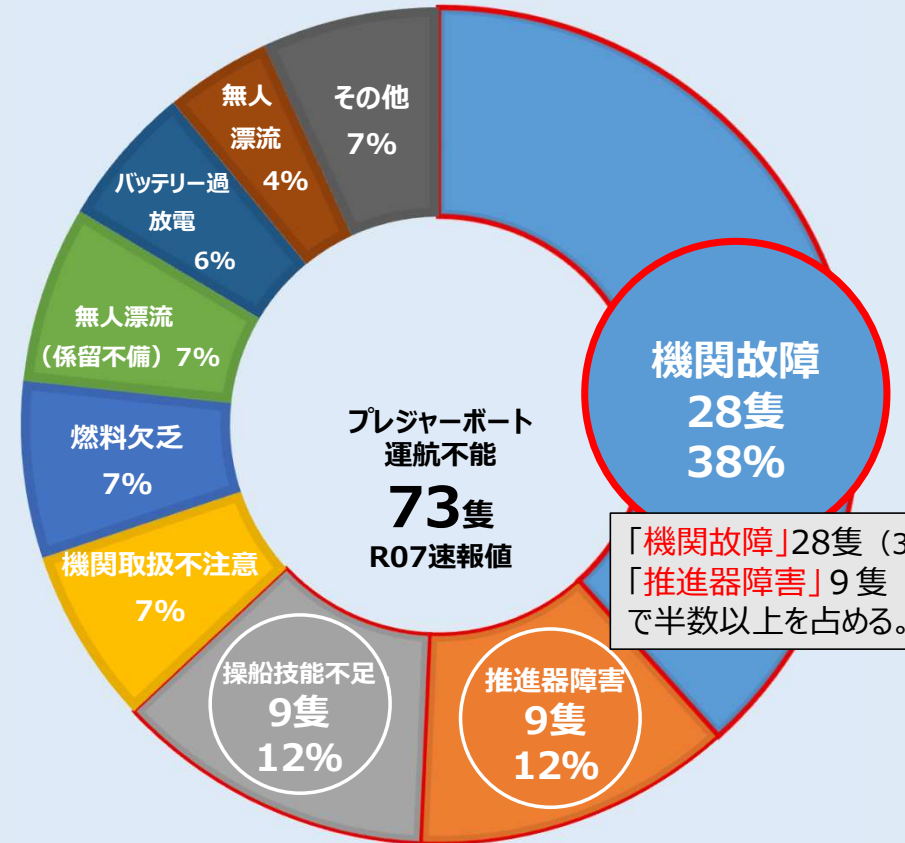
船舶事故 (プレジャーボート・海難種類別)



船舶海難の半数以上を占めている「プレジャーボート」の海難種類の割合として、「運航不能」が5割以上、次いで「衝突」、「乗揚」が多い。

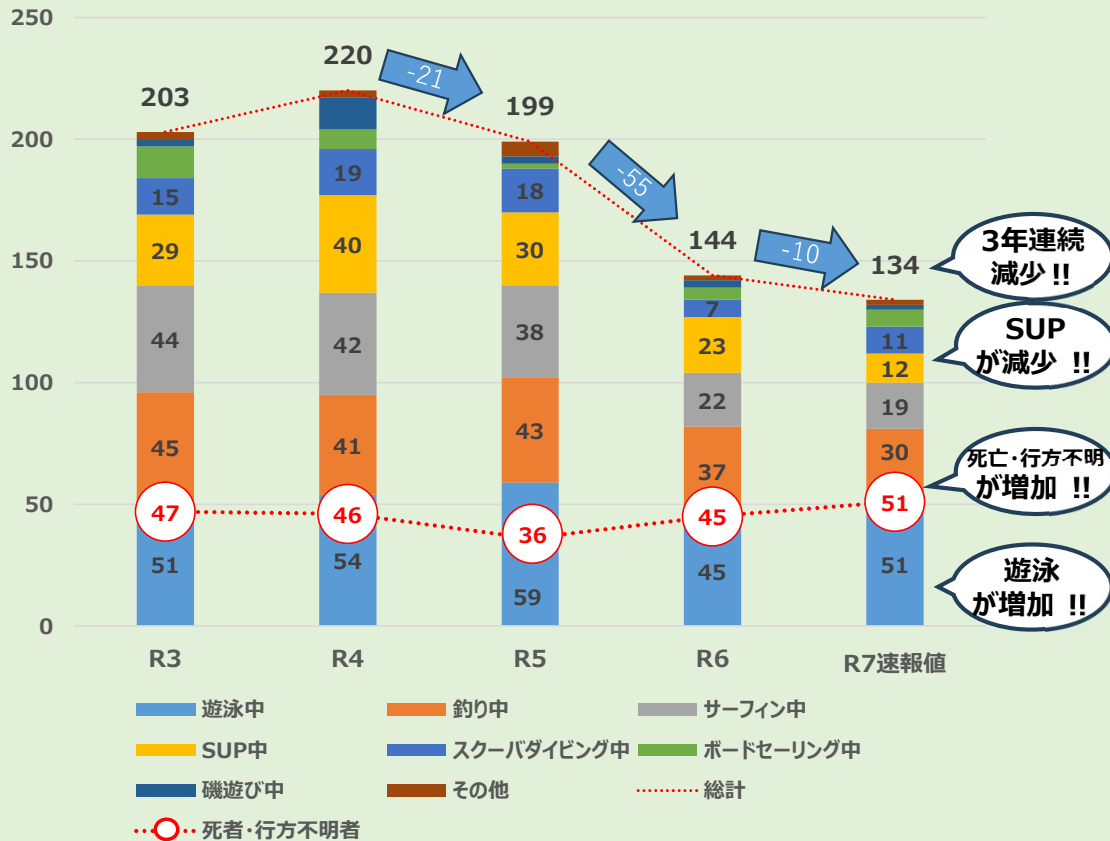


船舶事故 (プレジャーボート運航不能の詳細)



「機関故障」28隻 (38%)
「推進器障害」9隻 (13%)
で半数以上を占める。

マリレ海浜事故 (活動内容別発生状況)



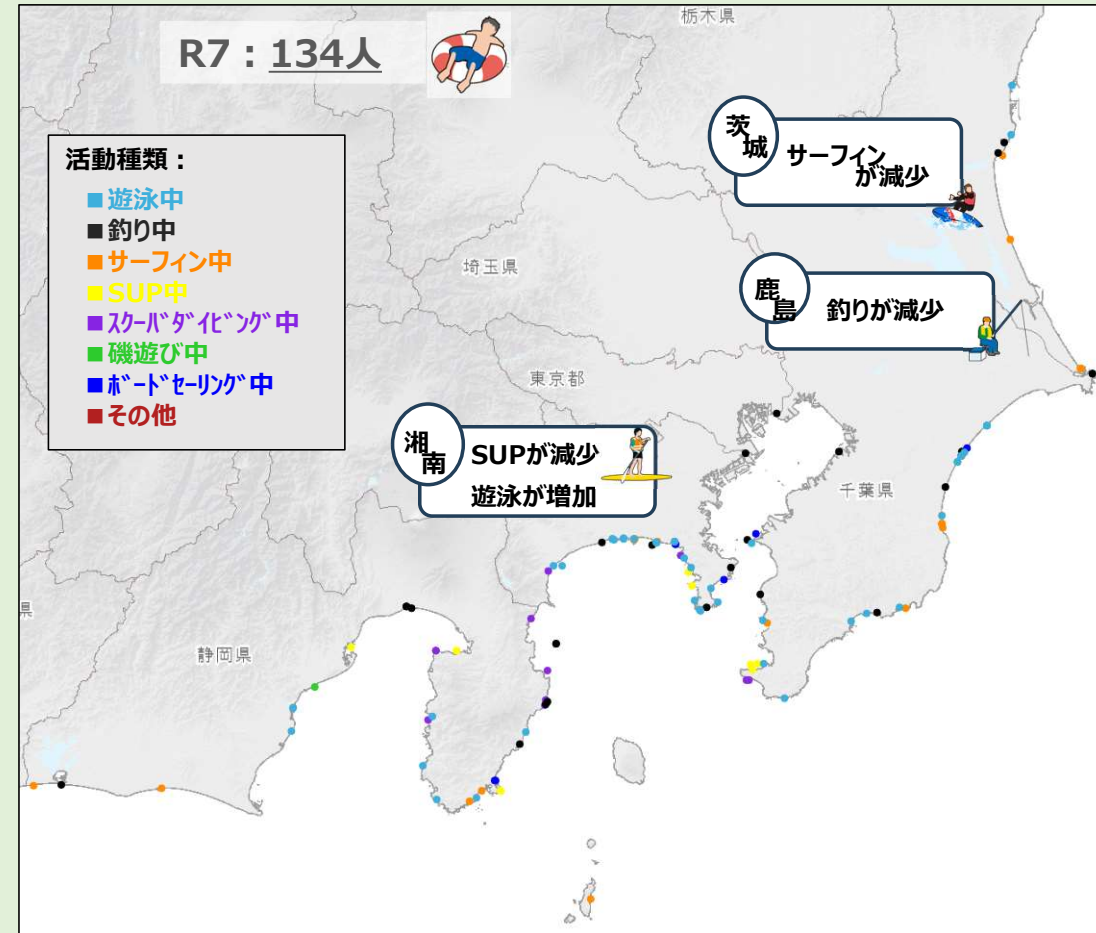
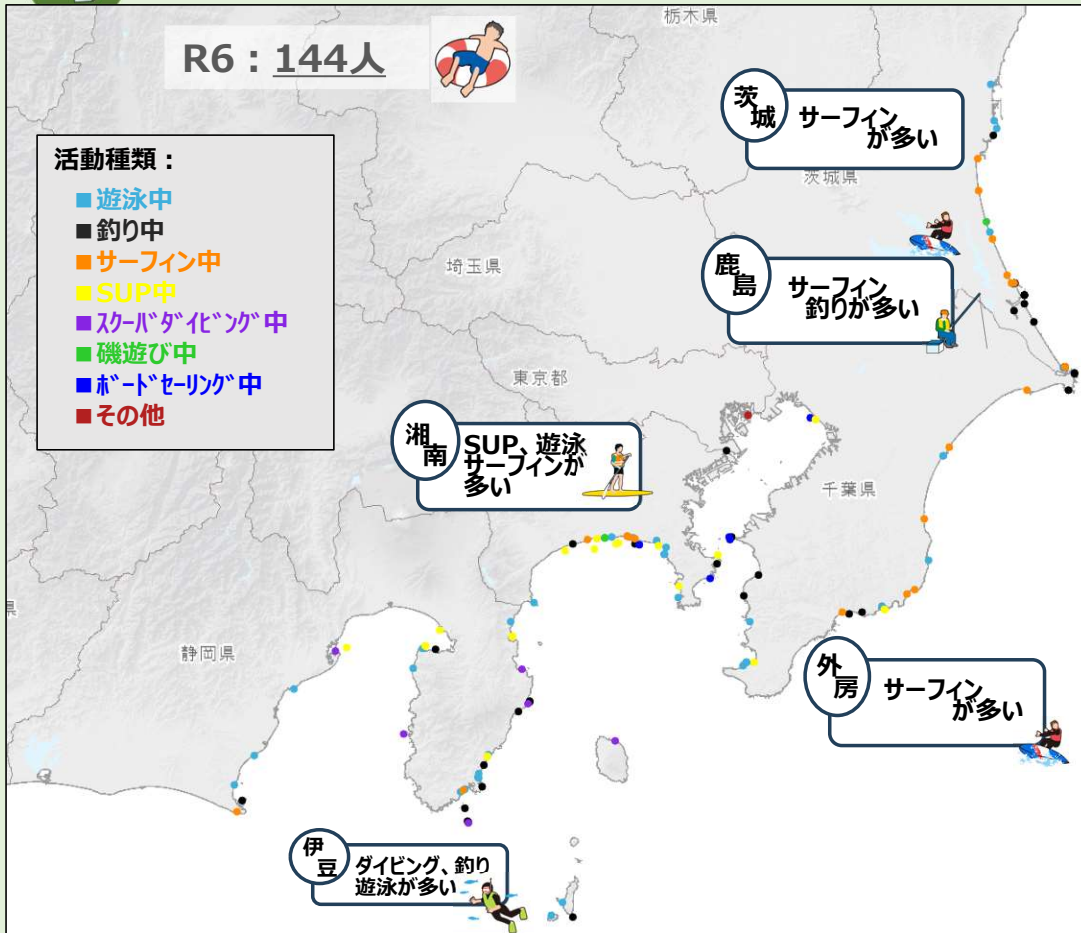
令和7年のマリレに伴う海浜事故の発生状況

- マリレ海浜事故はR6年比10人減 (-9%)!! 3年連続減少
- SUP中の事故はR6年比11人減 (-52%)!! 3年連続減少
- 死者・行方不明者数はR6年比6人増(+7%)
- 遊泳中の事故がR6年比6人増(+13%)

	R3	R4	R5	R6	R7速報値
その他	3(0)	3(0)	6(1)	2(0)	2(0)
磯遊び中	3(2)	13(2)	3(0)	3(1)	2(1)
ボードセーリング中	13(0)	8(1)	2(0)	5(1)	7(1)
スクーバダイビング中	15(2)	19(4)	18(6)	7(3)	11(6)
SUP中	29(1)	40(2)	30(1)	23(0)	12(0)
サーフィン中	44(11)	42(5)	38(5)	22(5)	19(9)
釣り中	45(14)	41(11)	43(12)	37(15)	30(15)
遊泳中	51(17)	54(21)	59(11)	45(20)	51(19)
総計	203 (47)	220 (46)	199 (36)	144 (45)	134 (51)

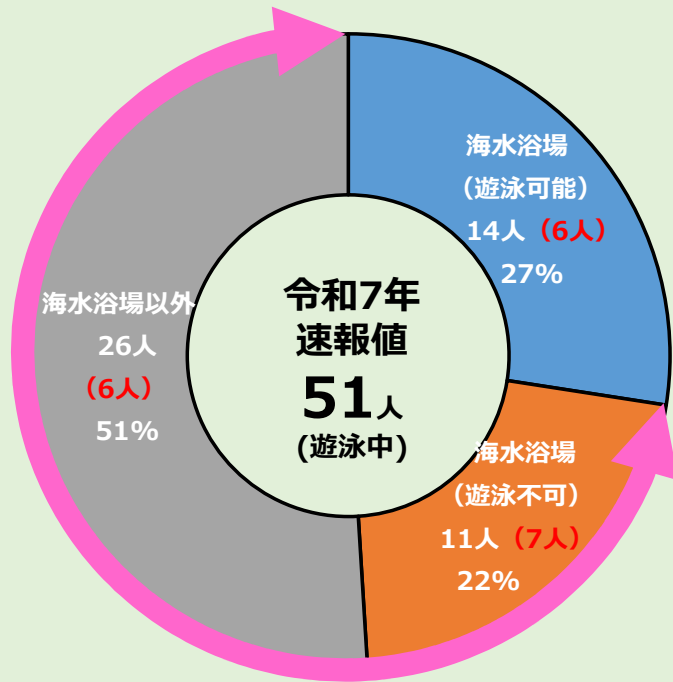
単位 (人)

マリ海浜事故 (発生位置比較)



マリル海浜事故 (遊泳場所別の発生状況)

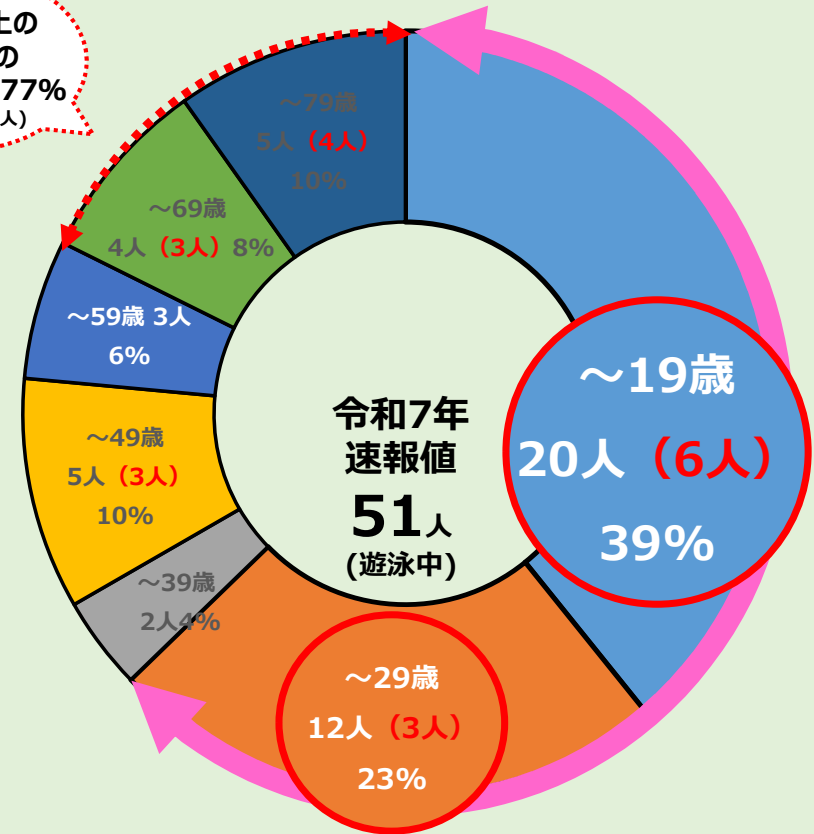
マリル海浜事故 (遊泳中の年代別発生状況)



7割以上が「遊泳可能な海水浴場以外」で発生している！



60歳以上の事故者の死亡率は約77% (9人のうち7人)

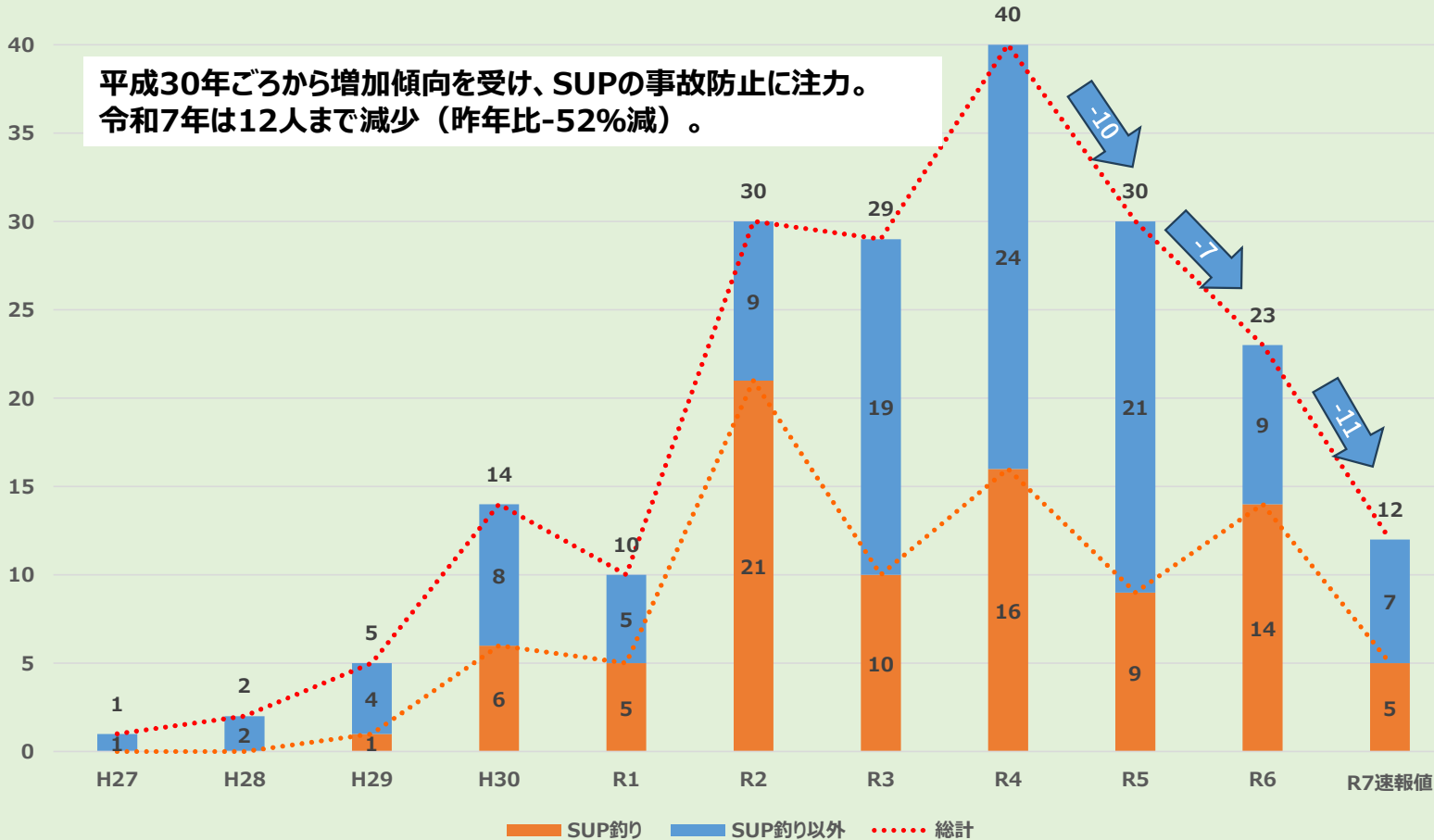


4割近くが「19歳以下」の若年層！
20代も含めると6割以上！



マリル海浜事故 (スタンドアップパドル活動中の事故発生状況)

平成30年ごろから増加傾向を受け、SUPの事故防止に注力。
令和7年は12人まで減少（昨年比-52%減）。



【海難防止指導官の育成】
各管区の海上保安官に対し、マリンレジャー事故防止に関する知識・技能を付与し、指導官は管区部署へ伝承。





マリル海浜事故 (釣り中の事故)

- ・海中転落が最多。
- ・海中転落者の約1/3が死亡・行方不明。
- ・立入禁止区域(防波堤など)での死亡事故も発生。

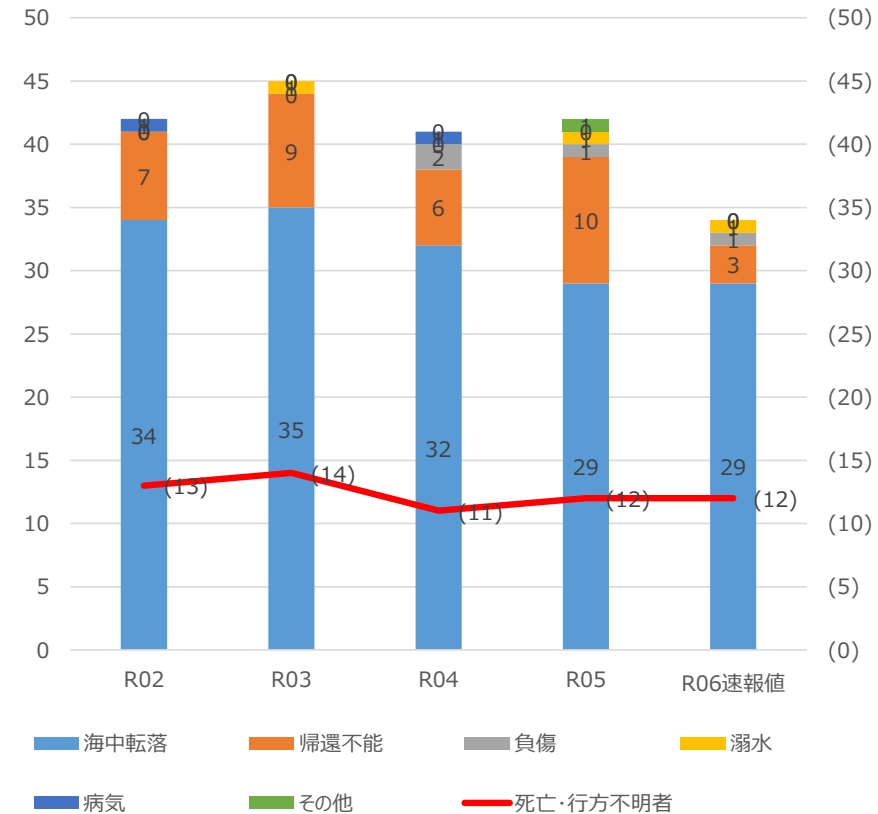
釣り中	R3	R4	R5	R6	R7速報値
その他	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
病気	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
溺水	1 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
負傷	0 (0)	2 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)
帰還不能	9 (0)	6 (0)	10 (0)	3 (0)	3 (0)
海中転落	35 (13)	32 (13)	29 (9)	29 (11)	29 (11)
総計	45 (14)	41 (11)	42 (12)	34 (12)	34 (12)

※単位：人、()：死亡・行方不明者

単位：人



釣り中:事故種類別 (R02~R06:5年間)







海で安全に遊ぶためのお願い 海上保安庁からのお知らせ

8.16@
18:00 キックオフ
スルピカリスタジアム

鳥島アントラーズ
VS
アビスパ福岡

18時限定!
ウエスト・
イーストゾーンが
500円!

海水浴場で遊ぼう 天気の良い日に遊ぼう

海の事件・事故は**118番**

海上保安庁 公式チャンネル
Water Safety Guide
ヘッドランドに ついて

500円



海で安全に遊ぶためのお願い

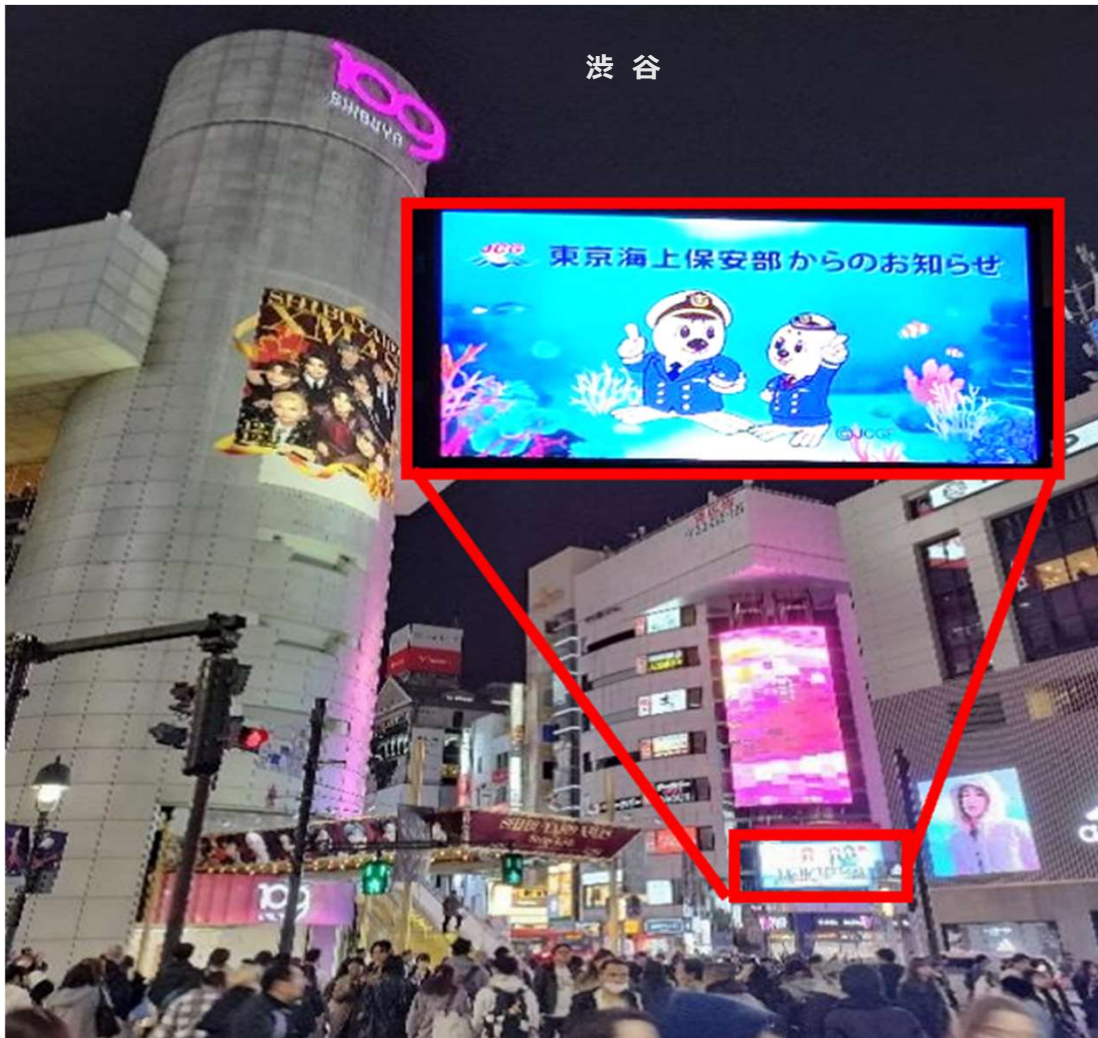
海の事故を「0」に!

自己救命策確保3つの基本

- ライフジャケットの着用
- 連絡手段の確保
- 118番・NET118の活用

Water Safety Guide

QRコード





合同パトロール

水上安全指南

为了安全地享受海洋

多言語による対応 (Web・リーフレット)

対入り禁止場所の釣り人（日本人・外国人が混在）



2026年 海の安全運動キャンペーン期間

春^{*}の事故ゼロキャンペーン 2026 4.18^土 ▶ 5.6^水

霧海難ゼロキャンペーン 2026 5.11^月 ▶ 5.31^日

台風海難ゼロキャンペーン 2026 6.10^水 ▶ 6.30^火

夏の事故ゼロキャンペーン 2026 7.16^木 ▶ 8.31^月

秋の事故ゼロキャンペーン 2026 10.1^木 ▶ 10.10^土

